

東京都図書館協会 (TLA) 講演会

大都市における地域資料サービスの未来

日時：令和6年8月29日（木）午後3時10分から午後4時40分まで

会場：都立中央図書館 多目的ホール 対象・定員：TLA 会員 70 名程度

講師：福島幸宏氏



慶應義塾大学 文学部
図書館・情報学専攻
准教授

慶應義塾大学の福島幸宏氏をお招きし、情報通信環境が短期間で進化する現代に沿って「地域資料」を捉えなおすとともに、大都市であり、日本の首都という性格を持つ「東京」という地域だからこそその「地域資料サービス」には、どのようなものが考えうるか、今後取り組むべき地域資料サービスのあり方についてお話いただきます。

地域資料サービスは公共図書館が主として語られがちですが、多種多様な大学図書館、専門図書館、学校図書館などがあり、その所蔵資料が幅広いことも大都市「東京」ならではの。公共、大学、専門、学校と各館種に期待することなどについてもお話いただきます。

交通機関

- 東京メトロ日比谷線 広尾駅 徒歩 8 分
- 東京メトロ南北線
都営地下鉄大江戸線 麻布十番駅 徒歩 20 分
- 都営バス橋 86 系統（目黒～新橋） 愛育クリニック前 徒歩 2 分



問い合わせ先

東京都図書館協会事務局（東京都立中央図書館管理部企画経営課内）
〒106-8575 東京都港区南麻布 5-7-13 03-3442-8451（代表）